

令和6年度

東北自動車道

大谷スマート I C 附帯工設計

特記仕様書

令和7年1月

東日本高速道路株式会社

関東支社 宇都宮管理事務所

第1章 総則

1-1 調査等概要

1-1-1 調査等名 東北自動車道 大谷スマートIC附帯工設計

1-1-2 路線名 東北自動車道

1-1-3 履行箇所 自) 栃木県宇都宮市駒生町 (K P 9 6. 8)
至) 栃木県宇都宮市宝木町 (K P 9 8. 1)

1-1-4 主な履行内容

附帯工設計

擁壁工設計	6 断面
詳細図作成	8 枚
施工計画検討	4 箇所
工事発注用図面作成	
図面修正	9 6 枚

1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）は、令和6年7月版とする。

1-3 テクリスへの登録

本業務は、「調査等における余裕期間制度」を適用しており、共通仕様書1-1-2-4「テクリスへ登録」の規定によらず、以下のとおりとする。

受注者は、受注時または変更時において請負金額が100万円以上の調査等について、業務実績情報システム（以下「テクリス」という。）に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をテクリスから監督員宛に電子メールを送信し、監督員の確認を受けた上で、以下の期限までに登録機関に登録申請しなければならない。ただし、登録期限には、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日（以下「休日等」という。）及び共通仕様書1-3「日数等の解釈」に規定する日数は含まない。

(1) 受注時は、受注者が設定した業務の始期から15日以内

(2) 登録内容の変更時は、変更があった日の翌日から15日以内

(3) 完了時は、完了届提出日の翌日から15日以内

また、登録機関発行の「登録内容確認書」は、テクリス登録時に監督員にメール送信される。なお、変更時と完了時の間が15日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できるものとする。

当該業務において調査基準価格を下回る金額で落札した場合、テクリスに業務実績情報を登録する際は、「低価格入札」にチェックした上で、「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員

の確認を受けること。

また、本業務の完了後において訂正または削除する場合についても同様に、テクリスから受注者にメールを送信し、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請しなければならない。

なお、テクリス登録に要する費用は受注者の負担とする。

1－4 履行期間

本業務は、共通仕様書 1－13「着手日」の規定によらず、受注者の円滑な業務執行体制の確保を図るため、事前に技術者確保等の準備を行うことができる全体履行期間及び余裕期間を設定した業務であり、発注者が示した全体履行期間内（業務完了期限までの間）で、受注者が業務の始期（業務着手日）及び終期（業務完了日）を任意に設定することができる。なお、契約上の履行期間は、契約保証取得の日の翌日から受注者が設定した業務の終期までの期間とする。

余裕期間内は、管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者を設置することを要しない。また、業務着手以外の業務のための準備を行うことができるが、現地踏査や打合せを行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

受注者は、落札者決定から 10 日以内に、履行期間通知書（様式－1）により、業務の始期及び終期を発注者へ通知しなければならない。

全体履行期間（業務完了期限）：契約保証取得の日の翌日から 300 日間（まで）

余裕期間（業務着手期限）：契約保証取得の日の翌日から 60 日間（まで）

1－5 資料の貸与

共通仕様書 1－15－1 及び 5－2－3「資料の貸与」に基づく貸与資料は、下表のとおりとする。なお、履行期間中業務においては貸与予定日であり、変更がある場合は別途監督員より通知する。

貸与資料	調査等業務名	貸与予定日	備考
報告書	東北自動車道 大谷地区連絡等施設詳細設計	契約締結後貸与	電子データ
	東北自動車道 大谷地区土質調査		
	地質調査業務委託（（仮称）大谷スマートインターチェンジ）		
	道路測量設計業務委託（市道 653 号線）		
	道路詳細設計業務委託（市道 6440 号線ほか 1 路線）		
	配水管設計業務委託 106 号		

1－6 受注者相互の協力

共通仕様書 1－20「受注者相互の協力」に示す「隣接または関連の調査等の受注者」は下表のとおりとする。なお、下表は現時点のものであり、変更が生じた場合は監督員より通知する。

調査等業務名	履行期間	受注者	発注機関	備考
配水管設計業務委託 106 号	令和 6 年 11 月 8 日～ 令和 7 年 3 月 10 日	(株)富貴沢建設コンサル タンツ	宇都宮市	
(仮称) 道路詳細設計業務委託 (市道 6438 号線ほか 6 路線)	未定	未定	未定	
(仮称) 道路測量設計業務委託 (市道 653 号線)	未定	未定	未定	

1－7 計画行程表

1－7－1 計画工程表の記載事項

共通仕様書 1－1 4－1 「作業計画書の提出」(2) に示す作業計画書中の計画工程表（本特記仕様書様式一 2）の作成にあたっては、下記の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者との協議の上変更することができるものとする。

計画工程表は本特記仕様書 1－5 「資料の貸与」に示す資料の貸与時期、共通仕様書 1－9－3 「照査の実施」に基づく照査の実施時期、及び共通仕様書 1－2 2 「打合せ」に規定する打合せの実施時期についても十分検討の上作成するものとし、これらの事項は計画工程表に記載するものとする。

設計種別	対象構造物	項目	備考
附帯工設計	擁壁工設計	—	
	詳細図作成	—	
	施工計画検討	—	
	工事発注用図面作成	—	

1－7－2 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は共通仕様書 1－2 2 「打合せ」に規定する打合せの実施時に、作業の実施状況を計画工程表に記載した上で監督員に報告をするとともに、共通仕様書様式第 1－4 号「調査等打合簿」に添付するものとする。

なお、受注者は前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書 1－1 4－3 「変更作業計画書」に基づき変更計画工程表を監督員に提出するものとする。また、その結果調査等内容の変更が生じる場合の取扱いは受注者と監督員との協議の上決定するものとする。

1－8 調査等打合簿の作成及び提出について

受注者による共通仕様書 1－2 2 「打合せ」に規定する調査等打合簿の監督員への提出は、打合せ後 7 日以内（休日等を除く）に監督員に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出のあった調査等打合簿を受領後 7 日以内（休日等を除く）に受注者へ返送するものとする。

1－9 工事記録情報の作成及び提出について

（1）共通仕様書 1－4 4－1 「工事記録情報」に規定する「工事記録作成要領」は令和 5 年 7 月版とする。

（2）受注者は工事記録収集システムへデータ入力完了後、「工事記録作成要領」に従って「工事記録情報 完了届」（本特記仕様書様式－3）を調査等完了届提出予定の 2 週間程度前までに監督員に提出するものとする。その後入力データの照査を受け、監督員が発行する「工事記録情報 チェック結果票」にて照査結果の通知を受けるものとする。照査の結果修正が生じた場合は、監督員の指示に従い速やかに修正を行うものとする。

（3）工事記録収集システムに関する問合せ先は、東日本高速道路(株)関東支社に常駐する「保全情報管理員」とし、氏名等については別途監督員より通知する。

1－10 三者協議会について

本業務の成果による発注工事（以下「予定工事」という。）において発注者及び受注者並びに予定工事の受注者が協同して、設計の理念及び意図に関わる理解を深め、適切な工事目的物の完成に資するよう技術情報の確認及び交換を行うことを目的として「予定工事の品質確保を推進する設計施工協同連絡会議」（以下「三者協議会」という。）を開催する場合がある。

三者協議会の実施は、本調査等業務の受渡し後に別途発注者及び受注者並びに予定工事の受注者とで協定を結ぶものとする。受注者の三者協議会の参加に要する費用については、協定書によるものとする。

なお、本条項の記載により受注者の三者協議会への参加を義務付けるものではない。

1－11 年度出来高予定額

1－11－1 年度出来高予定額

受注者は、各年度の出来高予定額を計画し、年度出来高計画書（本特記仕様書様式－4）を発注者に提出するものとする。

1－11－2 年度出来高予定額の変更

受注者は、調査等請負契約の変更が行われた場合、年度出来高修正計画書（本特記仕様書様式－5）を発注者に提出するものとする。

第2章 業務細部に関する事項

2-1 附帯工設計

2-1-1 現地踏査

現地踏査は、地形・地物等設計に必要な現地の状況を把握するものとする。

2-1-2 擁壁工設計

本設計は次に示す箇所について行うものとする。

番号	測点	種別	延長 (m)	設計 区分	同一 設計 区分	断面数	すべり 安定計 算の有 無	備考
1	STA. 254 + 30.0 ~ STA. 256 + 30.0	盛土補強土壁 設計	200	詳細 設計	—	6	有	補強土壁 相当 設計計算 のみ

既存成果について補足土質調査結果に基づく設計計算を行い、修正設計の有無を確認するものとする。

2-1-3 詳細図作成

詳細図作成は次に示すとおり行うものとする。

区分	図面種類	枚数	作成難易度	簡易な応力 計算	備考
詳細図作成A 1	用排水工詳細図作成	2	普通	無	
	載荷盛土一般図	2		無	
詳細図作成B 1	用排水工詳細図作成	1	簡単	無	
詳細図作成C 1	設計協議説明図作成	3	複雑	無	

2-1-4 施工計画検討

施工計画検討とは、工事を施工するにあたり、現場の地形及び施工上の制約、経済性など総合的な観点から課題を整理し、下記に示す項目について検討し資料の作成を行うものをいう。

- (1) 上り線家屋近接箇所における擁壁工及び盛土工の施工比較検討。
- (2) 上り線本線拡幅部における生活道路の運用ステップに関する検討。
- (3) 上り線C-B x 3、4、下り線C-B x 2の基礎地盤対策としての載荷盛土検討。
- (4) 表土掘削に伴う自工区内流用検討。

施工計画検討の検測数量は1箇所当たりで行うものとし業務規模は設計協議用図面作成(複雑)3枚程度を想定している。業務規模の増減に伴う費用は、別途監督員と協議し定めるものとする。

2-1-5 工事発注用図面作成

工事発注用図面作成とは、共通仕様書 5-1-1 「工事発注用図面作成」の規定に従って作成するものをいい、図面の区分、成果品項目及び図面の修正率は、下記のとおりとする。

内訳書の項目	図面の区分	図面の修正率	図面の内容	枚数	設計計算	数量計算
図面修正 A 1	比較的複雑な図面	10%未満	平面図	5枚	無	有
			用排水系統図	5枚	無	有
			側道一般図	2枚	無	有
			撤去工平面図	2枚	無	有
図面修正 A 2	比較的簡易な図面	10%未満	標準横断図	7枚	無	有
			用排水構造物詳細図	2枚	無	有
			擁壁工一般図	3枚	無	有
			擁壁工横断図	3枚	無	有
			仮設防護柵一般図	2枚	無	有
			環境対策一般図	2枚	無	有
			撤去工詳細図	2枚	無	有
			C-Bx、C-Rm 一般図及び配筋図	61枚	無	有

2-2 打合せ

打合せ回数は、業務内容確認検査及び完了検査を含め4回とする。当初の打合せは現地踏査に行い、打合せの検測数量は1式とする。監督員が打合せ回数の追加を指示した場合や業務の追加、変更に伴い打合せを追加する必要がある場合の取扱いが監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

打合せ場所は、東日本高速道路株式会社宇都宮管理事務所で行うものとする。ただし、打合せ場所の変更を監督員が指示した場合は、受注者はこれに従わなければならない。

2-3 交通費・日当・宿泊費

技術業務直接人件費に関する、交通費・宿泊費・日当には、設計打合せ及び現地踏査に必要な交通費・宿泊費・日当を含むものとする。なお、業務に大幅な変更が生じた場合、交通費・宿泊費・日当の増減に伴う費用については、別途監督員と協議するものとする。

また、ウェブ会議システム等を活用して打合せを実施する場合の交通費・日当・宿泊費についての取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

2-4 成果品

報告書の表紙は、黒色、金文字製本とする。

第3章. 補足事項

3-1 遠隔立会

遠隔立会とは、遠隔立会実施要領（令和5年10月 東日本高速道路株式会社）に基づき、共通仕様書「1-23 検査及び立会い」に定める検査及び立会いについて、デジタル通信技術を活用し遠隔地からの確認、検査及び立会いの実施により、受注者及び発注者の調査等管理業務の効率化による生産性向上を図るものである。

遠隔立会の実施有無、実施項目、費用等については、調査着手前に監督員と協議し定めるものとする。

様式－1

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 関東支社
支社長 殿

住所
会社名
代表者

履行期間通知書

調査等名 東北自動車道 大谷スマート I C 附帯工設計

標記について、発注者が示した全体履行期間内において業務の始期と終期を設定しましたので、通知します。

記

1. 契約保証取得の日

令和 年 月 日

2-1. 発注者が設定した全体履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

2-2. 発注者が設定した余裕期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

3-1. 受注者が設定した業務の始期

令和 年 月 日

3-2. 受注者が設定した業務の終期

令和 年 月 日

3-3. 契約上の履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日) (3-2. 受注者が設定した業務の終期)

東北自動車道 大谷スマートＩＣ附帯工設計 設計工程表(案)

(金体履行期間)	令和 年	月	日	～	令和 年	月	日	(日間)
(実履行期間)	令和 年	月	日 <td>～</td> <td>令和 年</td> <td>月</td> <td>日 <td>(日間)</td> </td>	～	令和 年	月	日 <td>(日間)</td>	(日間)

【様式-2】

1 設計業務

[illegible]

2 関連業務

[illegible]

3 貸与資料

[illegible]

4 關係機關協議

[illegible]

4 その他他懸来事項

[illegible]

5 協議内容、結果等

議題内容経緯等	○月○日 ①協議場所、出席者 ②協議結果	○月○日 ①協議場所、出席者 ②協議結果	○月○日 ①協議場所、出席者 ②協議結果	○月○日 ①協議場所、出席者 ②協議結果	○月○日 ①協議場所、出席者 ②協議結果
協議内容経緯等					

6 照查内容

[illegible][illegible]

※作成時の留意事項

- ① 関係機関協議については該当事項とその程度記入のこと
- ② 協議待ちによる遅延の場合工程上のクビツカルを明示すること
- ③ 工程計画に大幅な変更が生じた場合 協議料に発注者に提示し承認を行うこと

監督員 _____ 殿

受 注
管理技術者 _____ 印

工事記録情報 完了届

下記の調査等名について、工事記録情報の作成が完了致しましたので提出致します。

発 注 者 名	東日本高速道路(株) 関東支社 宇都宮管理事務所		
調 査 等 名	東北自動車道 大谷スマート I C 附帯工設計		
No.	工 種 名	工事情報(テーブル名)	数 量

※発注時より履行内容に変更が生じる場合は、変更特記仕様書や変更数量表を添付する。

様式－ 4

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 関東支社
宇都宮管理事務所
所長 _____ 殿

住所
会社名
代表者

年度出来高計画書

(調査等名) _____ 東北自動車道 大谷スマート I C 附帯工設計

標記調査等の年度出来高計画書を下記のとおり作成しましたので、提出いたします。

記

年度出来高予定額

年度区分	年度出来高予定額	累計出来高予定額
令和 年度		
令和 年度		
計		

以 上

様式－ 5

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 関東支社
宇都宮管理事務所
所長 殿

住所
会社名
代表者

年度出来高修正計画書

(調査等名) 東北自動車道 大谷スマート I C 附帯工設計

標記調査等の年度出来高修正計画書を下記のとおり作成しましたので、提出いたします。

記

年度出来高予定額

年度区分		修正前出来高予定額	契約変更に基づき 修正された出来高予定額
令和	年度		
令和	年度		
計			

以 上